



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月29日

上場会社名 未来工業株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 7931 URL http://www.mirai.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田 雅裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 中島 靖 TEL 0584-68-1200  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月3日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年3月21日～平成25年12月20日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	26,779	11.9	3,967	36.1	4,041	40.8	2,464	59.0
25年3月期第3四半期	23,925	10.3	2,915	26.5	2,870	28.0	1,550	△7.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,530百万円 (59.2%) 25年3月期第3四半期 1,590百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	103.29	—
25年3月期第3四半期	64.97	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	56,726	44,003	77.3
25年3月期	54,649	42,237	77.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 43,842百万円 25年3月期 42,101百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	14.00	—	16.00	30.00
26年3月期	—	16.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年3月21日～平成26年3月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,828	10.9	4,877	28.9	4,952	26.7	2,943	39.2	123.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	25,607,086株	25年3月期	25,607,086株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,744,074株	25年3月期	1,743,451株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	23,863,357株	25年3月期3Q	23,864,142株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、金融緩和をはじめとした各種政策などから輸出企業を中心に企業業績の改善や設備投資に持ち直しの動きがみられ、緩やかに回復基調で推移いたしました。

当社グループの事業関連である住宅建築業界では、新設住宅着工戸数が戸建て・マンションともに前年同月を上回る状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは継続的な新製品の市場投入に加え、活発な営業活動を展開した結果、売上高は同四半期としては過去最高の267億79百万円と前年同四半期に比べ28億54百万円(11.9%)の増収となりました。利益につきましては、増収効果等により営業利益は39億67百万円と前年同四半期に比べ10億51百万円(36.1%)の増益、経常利益は40億41百万円と前年同四半期に比べ11億70百万円(40.8%)の増益となり、四半期純利益は24億64百万円と前年同四半期に比べ9億14百万円(59.0%)の増益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

#### (電材及び管材)

電材につきましては、電線管類及び附属品の「ミラフレキ」や地中埋設管「ミラレックス」等の合成樹脂製可とう電線管類等が増加しました。また、管材につきましても、「サヤ管」等の給水給湯用の樹脂管類等が増加した結果、売上高が216億49百万円と前年同四半期に比べ25億64百万円(13.4%)の増収となりました。営業利益は37億90百万円と前年同四半期に比べ9億66百万円(34.2%)の増益となりました。

#### (配線器具)

配線器具につきましては、「J-WIDE」等の配線器具が増加した結果、38億円と前年同四半期に比べ3億28百万円(9.5%)の増収となりました。営業利益は増収効果等により2億81百万円と前年同四半期に比べ42百万円(17.6%)の増益となりました。

#### (その他)

その他の事業につきましては、「データセンター」の売上が堅調に推移したものの「省力化機械及び樹脂成形用金型」の売上が減少した結果、売上高が13億30百万円と前年同四半期に比べ39百万円(2.9%)の減収となりました。営業利益は2億48百万円と前年同四半期に比べ54百万円(18.1%)の減益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて20億76百万円増加し、567億26百万円となりました。その主な要因は、増収により受取手形及び売掛金が18億64百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて3億10百万円増加し、127億22百万円となりました。その主な要因は、売上高増加に伴う仕入高増加により支払手形及び買掛金が11億73百万円増加したものの、流動負債のその他が9億75百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて17億66百万円増加し、440億3百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が17億1百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

この四半期決算短信と同日(平成26年1月29日)に公表いたしました業績予想の修正に関するお知らせをご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,001	20,677
受取手形及び売掛金	9,795	11,660
商品及び製品	3,364	3,414
原材料及び貯蔵品	889	923
繰延税金資産	563	333
その他	1,233	1,839
貸倒引当金	△67	△102
流動資産合計	37,780	38,746
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,192	3,130
機械装置及び運搬具（純額）	1,594	2,071
土地	6,554	6,553
建設仮勘定	507	369
その他（純額）	416	468
有形固定資産合計	12,266	12,594
無形固定資産		
投資その他の資産	109	192
投資有価証券	1,316	1,535
繰延税金資産	616	563
長期預金	2,300	2,800
その他	371	403
貸倒引当金	△111	△110
投資その他の資産合計	4,493	5,192
固定資産合計	16,869	17,979
資産合計	54,649	56,726
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,398	6,572
短期借入金	383	530
1年内返済予定の長期借入金	329	323
未払法人税等	855	559
賞与引当金	—	393
役員賞与引当金	37	30
債務保証損失引当金	—	35
その他	3,122	2,146
流動負債合計	10,126	10,591
固定負債		
長期借入金	475	391
再評価に係る繰延税金負債	224	224
退職給付引当金	999	943
役員退職慰労引当金	314	248
その他	272	323
固定負債合計	2,285	2,131
負債合計	12,412	12,722

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,067	7,067
資本剰余金	8,913	8,913
利益剰余金	29,584	31,285
自己株式	△1,311	△1,312
株主資本合計	44,254	45,954
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134	175
土地再評価差額金	△2,287	△2,287
その他の包括利益累計額合計	△2,152	△2,112
少数株主持分	135	161
純資産合計	42,237	44,003
負債純資産合計	54,649	56,726

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年12月20日)
売上高	23,925	26,779
売上原価	14,866	16,581
売上総利益	9,058	10,198
販売費及び一般管理費		
運賃	1,264	1,457
貸倒引当金繰入額	34	35
役員報酬	130	153
給料及び手当	2,128	2,144
賞与引当金繰入額	144	131
役員賞与引当金繰入額	27	30
役員退職慰労引当金繰入額	54	29
その他	2,358	2,248
販売費及び一般管理費合計	6,143	6,231
営業利益	2,915	3,967
営業外収益		
受取利息	19	30
受取配当金	6	7
保険事務手数料	5	5
受取保険金	—	9
受取補償金	—	169
作業くず売却益	5	8
その他	57	42
営業外収益合計	94	273
営業外費用		
支払利息	17	13
売上割引	103	121
債務保証損失引当金繰入額	—	35
その他	19	29
営業外費用合計	140	199
経常利益	2,870	4,041
特別利益		
投資有価証券売却益	—	8
補助金収入	1	5
その他	0	—
特別利益合計	2	14
特別損失		
投資有価証券評価損	3	—
減損損失	9	—
特別損失合計	12	—
税金等調整前四半期純利益	2,859	4,055
法人税、住民税及び事業税	979	1,292
法人税等調整額	303	272
法人税等合計	1,282	1,565
少数株主損益調整前四半期純利益	1,577	2,490
少数株主利益	26	25
四半期純利益	1,550	2,464

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月21日 至平成24年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,577	2,490
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	40
その他の包括利益合計	12	40
四半期包括利益	1,590	2,530
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,563	2,505
少数株主に係る四半期包括利益	26	25



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成24年3月21日 至平成24年12月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電材及び 管材	配線器具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,084	3,471	22,555	1,369	23,925
セグメント間の内部売上高 又は振替高	139	85	225	2,523	2,748
計	19,223	3,557	22,780	3,893	26,673
セグメント利益	2,824	239	3,063	303	3,367

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ケーブルテレビ事業、省力化機械及び樹脂成形用金型事業、運送事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,063
「その他」の区分の利益	303
セグメント間取引消去	5
全社費用（注）	△381
棚卸資産の調整額	△3
有形固定資産の調整額	△72
四半期連結損益計算書の営業利益	2,915

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間（自平成25年3月21日 至平成25年12月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電材及び 管材	配線器具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,649	3,800	25,449	1,330	26,779
セグメント間の内部売上高 又は振替高	139	86	226	3,129	3,356
計	21,788	3,886	25,675	4,460	30,135
セグメント利益	3,790	281	4,072	248	4,320

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ケーブルテレビ事業、省力化機械及び樹脂成形用金型事業、運送事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,072
「その他」の区分の利益	248
セグメント間取引消去	3
全社費用（注）	△361
棚卸資産の調整額	0
有形固定資産の調整額	4
無形固定資産の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	3,967

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。